



学校だより 2月号

市田っ子

令和7年1月24日発行
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ 「ありがとう」いっぱいの学校

市田小HP <http://www.ichida.ed.jp/>

市田小HP→



経験から”感じる”ことを大事に

校長 森 洋子

4月へのアクセス数が20万件を超えるました。子供達と先生方のがんばり、保護者・地域の支えを紹介しています。これからも市田小学校を応援してください。

1月の全校朝会で「人間、使ったところが強くなる」という話をしました。体も頭も、そして心も、です。何かできるようになりたいと思ってする経験や努力は全部、子供達の力になる。泣くほどくやしい事や残念な事があっても、それも全部、よい経験となり、心が強くなるんだ」と話しました。子供達は、オンライン上でましたが、しっかりと聞き、とても頼もしい後期後半のスタートとなりました。

R6.12月に、児童・保護者の方に協力いただいた「4つの実践と3減運動」のアンケートの結果では、

- | |
|--|
| 【児】帰ってからゲーム・TV・携帯・PCを使う時間が1時間以上・・・約65% |
| 【保】お子さんがテレビを見る時間1時間以上（2時間以上を含む）・・・69.6% |
| お子さんがゲームをする時間1時間以上（2時間以上を含む）・・・64.8% |
| お子さんがスマートフォンを使用する時間1時間以上（2時間以上を含む）・・・66.4% |

この数字を見て、どう思いますか？

子供達はこの「無料」に（テレビ、一度購入すれば無料で楽しめるゲームソフト。

YouTube、インターネット等）に大事な未来を、大切な思考力を奪われていないか、と危惧しています。正しく使えば、インターネットは素晴らしい文明の利器です。ここに居ながらにして、歴史も、海外旅行も、音楽も料理も、疑似体験させてくれるので。素晴らしいからこそ、その魔力によってネット漬けになってしまう事もあるのです。



やらねばならぬ宿題を後回しにさせ、身の回りの大事な人の話す時間が削られ、真剣に、静かに考えるチャンスを時に奪い、読書の穏やかな楽しみを忘れさせてしまう。そして、宿題をする・鉛筆を削る・時間割を整える・1日がんばり、疲れて眠る。。。と言った小学生には一番大事な事が、おろそかになる。そんな事はないでしょうか。道具を忘れてばかりいると「人に頼るくせ」がついてしまう。小さい頃は周りの人の支えでできていた、当たり前の習慣が崩れると、なかなか前には進めない、そう思っています。

あと2ヶ月で次の学年へ進級です。この学年での学習・行動も最高潮を迎えます。もう一度、4月になりたかった自分を思い出し、生活リズムをつくり、「家での約束の見直し」を今一度お願いします。身の回りの大事な大人との約束は、子供達の「心のブレーキ」です。一緒に暮らす人との間で、ベストなルールを、ぜひ言葉にして子供達と確認してほしいのです。

（学校だより特別号で確認お願いします）→

学校でも、進級に向けての心構え、備えを学力・体力・生活の三方向から整えていきます。この学年で必要な力を身に付けていけるよう、共に活動していきます。今、子どものうちに経験・体得させたい事がたくさんあります。SNSに占めている時間を見直し、ネットからの情報だけで知識を得、判断・行動するのではなく、多くの体験を通じ、身をもって獲得してほしい、そう考えています。

市田小学校では、お米や野菜の収穫、調理員さんの作る温かな給食、高学年と共にする清掃活動、縦割りで取り組む集会活動。そして何より毎日の学習・生活を通して、【学校だより2月特別号】「感情（感じること）」を耕す場面を用意します。タブレットを適切に使い、時には辞書を引き、外に出かけて生の声を聞く。土に触れ、自分たちで話し合って○○会をする。天気のいい日は外で思い切り友達と遊ぶ。うまく行かない事があっても仲間の応援を力に、勉強や運動に粘り強く挑戦していきます。この何気ないけれど、とても大事な毎日の小さな「経験」「感じること」を通して、子供達の豊かな心を耕す2月にしていきたいと考えています。



学校教育目標 いき生きと学び ちからいっぱい活動し だれとでも仲良く

2025年の幕開け～新たな気持ちでがんばりましょう！～

1月8日（水）に子供たちが学校に戻ってきました。各教室では、担任の先生の黒板メッセージでお迎えしました。「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。」というあいさつが教室内に響きました。感染症対策、寒さ対策でTeams（オンライン）を活用したリモート朝会を行い、校長先生のお話を聞きました。教室では、「あのね、冬休みはね……」「初詣に〇〇に行ったんだよ。」など、久々の学校で、友達に会うのが楽しかったようでした。とても穏やかでいいスタートが切れました。



一筆入魂～書きぞめ制作会～



1月15日（水）に書きぞめ制作会を行いました。日本の伝統文化である「書きぞめ」。1・2年生はフェルトペンで、3～6年生は毛筆で書きました。子供たちは一生懸命に書きました。力作ぞろいです。校内書きぞめ展でご来校いただきました保護者の皆様ありがとうございました。

様々な教育活動から

学校では、様々な活動が日々行われています。一つ一つの授業や活動は、人生で一度きりです。子供たちも先生方も毎日が全力、真剣勝負です。



養護教諭による保健のお話
みんな真剣



ひ組さん手作り正月飾り上手です。素敵です。



子供のノート
しっかりと学んでいます



重さの学習
ランドセルは何kg？